

新潟大学佐渡自然共生科学センター

2021（令和3）年度年次報告書

目次

1 佐渡自然共生科学センターについて	1
2 活動概要	1
2-1 各領域の活動概要.....	1
2-2 領域が連携して取り組む活動のハイライト.....	4
3 研究業績	5
3-1 研究論文・著書等.....	5
3-2 研究費.....	16
4 教育活動	18
4-1 学内の教育.....	18
4-2 佐渡3施設で実施した他大学の教育.....	19
4-3 3施設で実施したその他の教育.....	19
4-4 施設利用状況.....	20
5 地域連携と社会活動	20
5-1 佐渡市との連携による事業.....	20
5-2 新潟県との連携による事業.....	20
5-3 その他の地域連携・社会活動.....	20
5-4 シンポジウム・セミナー等の開催.....	23
6 資料	24
6-1 報道関係.....	24
6-2 構成員.....	25

1 佐渡自然共生科学センターについて

新潟大学佐渡自然共生科学センターは、2019年4月に佐渡島の森里海の自然を科学するために、演習林、朱鷺・自然再生学研究施設、臨海実験所の3つの施設からなる総合的な教育・研究センターとして発足した。本センターは森林・里山・海洋の各領域とコミュニティデザイン室からなり、佐渡島の豊かな自然環境を生かした教育・研究・地域連携・国際交流を行うのみならず、河川で繋がる森里海の自然や、社会・歴史などとの複合領域の研究を追求する。

2 活動概要

2021年度は、2020年度に引き続いて、新型コロナウイルス感染症の流行により、さまざまな制約があったが、その中でも対策を行い4領域・室の連携で教育・研究活動を進めた。教育関係共同利用拠点に認定されている森林領域、海洋領域では、学生実習をはじめとする教育活動を行い、里山領域もあわせ3領域が協力して、学内・学外対象の森里海実習を実施した。また、CD室もふくめた4領域・室は、佐渡市民対象となる講座、ワークショップ等を多数開催することができた。3月には、2020年度に佐渡センター、佐渡市、有識者が共同してとりまとめた佐渡市レッドリストや佐渡の希少な動植物に関して、市民と大学関係者などを対象としたシンポジウムを開催した。

2-1 各領域の活動概要

森林領域／演習林

森林領域は、大佐渡北部稜線上に大学が所有する約500haの天然林・人工林を中心として、島内・島外の森林において植生学・森林生態学・種生態学・動植物相互作用学などの研究を展開すると共に、農学部・理学部の実習を担当し、教育関係共同利用拠点として他大学の実習も多数実施している。

4月中旬には本学に所属する内部委員及び外部有識者で構成される共同利用運営委員会の会議をオンラインで実施した。

5月～10月（無雪期間）に、公募型・受託型を主とした他大学共同利用実習、農学部及び自然科学研究科の学内実習、他学部による学内共同利用実習を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により他大学共同利用実習7件、学内実習5件、学内共同利用実習3件、一般向け公開実習1件が中止となった。その結果、令和3年度は他大学共同利用実習7件、学内実習5件、学内共同利用実習3件の実施に留まった。延べ利用者数は1648人・日となり、例年より4割程度少ない実績であった。

感染症対策として、大学全体のガイドラインに加え、演習林独自のガイドラインを策定して対応した。送迎用公用車は定員の1/2、宿泊室は一部屋あたり1名から2名の使用とした。さらに来島2週間前からの移動自粛のお願いなどを徹底し、10月以降は学外からの利用も再開した。しかし、宿泊室と車輛の人数制限のため、一部の学内実習は1回あたりの定員を半減させ

て2～3回の頻回開催にせざるを得なくなったため、現場の負担は増大した。

対面型実習の代替措置として動画コンテンツの本数を15本に増強し、YouTubeで限定公開している。この動画コンテンツは、コロナウイルス感染による対面実習中止の場合に加えて、心身の不調により対面型実習に参加できない学生に対して、教育的配慮によるオンライン実習の素材としても使用した。佐渡ゼミ（一般公開型セミナー）はオンラインで4回の実施となった。

里山領域／朱鷺・自然再生学研究施設

里山領域では、新穂潟上にある朱鷺・自然再生学研究施設を拠点として、佐渡のシンボルであるトキの再導入生物学の確立や地域の生物多様性の実態の解明、生態系の復元手法の開発、自然共生に向けた社会システムの構築などにかかわる研究を進めている。自然科学と人文・社会科学の融合を図り、学際的環境科学を推進するとともに、地域住民や行政機関との連携による調査や教育活動にも取り組んでいる。

2021年度には、地域や行政機関との連携を図りながら実施している文理融合の自然共生プロジェクトとして、大規模ほ場整備が予定されている地区内でサドガエルの保全事業を進めてきた。本事業は、自然科学的視点からサドガエルの生態や生息環境を明らかにするとともに、次世代も参加した保全の取り組みを展開する自然科学と社会科学の融合プロジェクトである。実際にはほ場整備が始まる次年度以降に向けて、調査やステークホルダーとの協議を進めた。放棄棚田をビオトープとして自然再生したキセン城圃場において水生昆虫の保全に関する研究を実施すると同時に、再導入トキの統合個体群モデルを提案するなど、国内希少動植物種の保全に関する研究を推進した。

海洋領域／臨海実験所

臨海実験所は、フィールドワークを通して海洋生物の多様性とその成り立ちについての実践的高等教育を行うというミッションを基に、佐渡島に残されている豊かな自然環境と生物相を利用して、海洋生物の多様性と生理学・生態学・発生学に関する高度な教育・研究を行っている。生物の多様性と普遍性の理解は、生物学の教育・研究の基礎となるものであり、2021（令和3）年度は、新潟大学の理学部理学科（2年生）、同生物学・地質科学・自然環境科学の各プログラム（3、4年生）、理学部・農学部のフィールド科学人材育成プログラム（3年生）の学生、全学部、さらに大学院自然科学研究科の学生を対象にした臨海実習や講義を通して、基礎生物学およびフィールド科学の教育・研究に貢献した。

2021年度も2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、学内の実習、共同利用活動に影響があった。学内については、新型コロナウイルス感染症への対策ガイドラインを策定した上で、人数を制限して実習を実施した。共同利用については、予定していた12件のフィールド利用型実習のうち10件、国際臨海実習を含む4件の公開臨海実習のうち3件が中止となった。一方、昨年度から準備してきたオンデマンド実習教材を活用しリアルタイム型の講義、観察と合わせることで、国際実習2件を含む計3件の共同利用実習をオンラインで

行った。このうち、国際臨海実習 Introduction to Marine Biodiversity は、JST さくらサイエンスプランの支援を受けて、バングラデシュ農業大学 (バングラデシュ)、チャットグラム獣医動物科学大学 (バングラデシュ)、ハノイ国立教育大学 (ベトナム) の3つの海外研究教育機関からの参加者に加えて、国内2大学の計26名が参加した。2021年度の延べ利用者は774名であった。

ポスト・コロナを見据えてオンデマンド実習教材を充実させ、実習内容の紹介5編と海洋生物の紹介53編、施設紹介2編の動画教材を公開した。また、臨海実験所ホームページにて公開中の佐渡の海洋生物図鑑の掲載種数を260種まで拡充するとともに、国際実習の教育効果や海外からの利用者の利便性をあげる取り組みとして、佐渡の海洋生物図鑑の英語版ページを作成、公開した。今後も教材の充実をはかる予定である。

国内外の研究機関との連携として、これまで本臨海実験所は島根大学隠岐臨海実験所および金沢大学能登臨海実験施設と連携して相互に活動を支援してきたが、この日本海域の3海洋研究機関との連携を強化し、日本海域の環境汚染物質に関する共同研究や森里海の教育・研究を推進するため、佐渡自然共生科学センターと島根大学生物資源科学部で連携協定を締結した。3月には、新潟大学佐渡自然共生科学センター、金沢大学環日本海域環境研究センター、島根大学生物資源科学部の3機関による連携キックオフシンポジウム「新潟大・金沢大・島根大環境シンポジウム」を開催した。

地域・社会連携については、佐渡市の市民や小学生向けの実習を実施し、市民向けのイベントへの参加や講演会で講演を行った。

施設・設備については、2020年9月から行ってきた研究棟と宿泊棟の全面改修が2021年5月に完了した。実習室が2階から1階へ移動し実習時の野外との移動が容易となったほか、低温室やアクティブ・ラーニングのためのユーティリティ・スペース、バリアフリー対応の宿泊室などを新たに整備し、より充実した設備で教育・研究が実施できる環境が整った。研究活動としては、原著論文10報、著書1報、国際学会での発表4件、国内学会等での発表34件を行った。

本実験所は、国際海洋生物学共同利用拠点としての展開を目指し、2022年度に実習船の更新を予定している。

コミュニティデザイン室

佐渡島を舞台に、新潟大学ならびに外部の研究者や企業との連携を図りながら、自然共生という価値の追求と持続可能な地域の発展につながる実装型プロジェクトを推進するため、2020年1月に開設された。

2020年度開始した「里山未来ユースワークショップ」は、佐渡市 GIAHS10周年という記念の年を迎えたことに伴い、他の GIAHS 認定地のユース（能登の高校生や徳島の大学生など）も参加しての情報交換や意見交換の場づくりを展開するなど、他地域との連携強化を図った。全4回のデザイン思考ワークショップを通して高校生・大学生が考えたアイデアは、GIAHS（世

界農業遺産) 認定 10 周年記念フォーラム in 佐渡の一環として行われた里山未来ユースサミット(参加者 120 名)で広く共有し、地元企業等との連携でアイデアを実装するプロジェクトの立ち上げにつなげた。

また、その他の GIAHS 関連の取り組みとして、イフガオ州立大学・金沢大学関係者と定期的なミーティングを重ね、連携を強化した。科学的知見の共有、人材育成のアプローチなどについて、共同プロジェクトの展開を検討した。

朱鷺の島地域再生人材創出事業では、佐渡市との連携講座である「ジオパーク市民講座」(全 12 回のうち 3 回、参加者延べ 26 名)、佐渡市理科教育センターとの連携講座である「学校教職員対象研修」(3 回、参加者延べ 25 名)、市民との共同企画による「里山体験ガイドフォローアップ研修」(全 3 回、参加者延べ 25 名)を実施した。

その他、地域の市民団体等との連携で、自然と地域のサステナビリティをテーマにした学びの場づくりや社会実装プロジェクトの展開などに多数取り組んだ。

2-2 領域が連携して取り組む活動のハイライト

森里海の研究

1) 環境研究推進費プロジェクト

佐渡自然共生科学センターの 3 領域の若手教員が実施してきた佐渡島の河川を中心とした生態系間の相互作用に関する共同研究を発展させて、2019 年より、環境研究総合推進費「森・里・川・海連関の評価手法構築に向けた小型通し回遊魚の生態解明」として研究を実施してきた。佐渡島の小規模な 30 河川を主な調査対象地として、小型の通し回遊性魚類の海から河川への加入や河川での資源利用に着目して、ハゼ科魚類の分布や河川への加入、それらの水域利用などと河川との環境との関係を調査研究してきた。2021 年度は、野外での調査に加えて、耳石の同位体比分析や卵塊の遺伝子による種査定なども行って、研究を取りまとめ、佐渡島の特異な生態系における小型魚類の海・川・陸をつなぐ具体的なプロセスを明らかにした。(代表者：満尾世志人(現 長野大学)、分担者：飯田碧)

2) 佐渡自然共生科学センターシンポジウム 2022 の開催

2022 年 3 月に「新潟大学佐渡自然共生科学センターシンポジウム 2022 島の稀少な生きものを記録するー佐渡市レッドリスト作成の試み」を開催した。佐渡島には多くの稀少な動植物が生息している。それらの現状を知る一歩として、佐渡市、市民と当センターが協力して、レッドリストを作成した。選定された動植物を中心として、佐渡島の生物と多様性を広く紹介するため、対面とオンラインを併用し、シンポジウムを実施した。市民や大学関係者をはじめ、100 名以上の参加者があった。

3 研究業績

3-1 研究論文・著書等

論文（英文・和文の順，筆頭著者アルファベット順）

	著者名	タイトル	雑誌名・巻(号)	ページ	年
1	M. T. Aguad, G. Ponz-Segrelles, C. J. Glasby, R. P. Ribeiro, M. Nakamura, K. Oguchi, <u>A. Omori</u> , H. Kohtsuka, C. Fisher, Y. Ise, N. Jimi, T. Miura	<i>Ramisyllis kingghidorahi</i> n. sp., a new branching annelid from Japan	Organisms Diversity & Evolution 22	377–405	2022
2	<u>N. Furukori</u> , <u>K. Kishimoto-Yamada</u> , <u>K. Homma</u>	Impacts of burning and herbicide disturbances on soil animals and organic matter decomposition in terraced paddy field levees in Japanese <i>Satoyama</i>	Journal of Soil Science and Plant Nutrition 22	270–280	2021
3	T. Hino, Y. Kanno, S. Abe, T. Abe, T. Enoki, T. Hirao, T. Hiura, K. Hoshizaki, H. Ida, K. Ishida, M. Maki, T. Masaki, S. Naoe, M. Noguchi, T. Otani, T. Sato, M. Sakimoto, <u>H. Sakio</u> , M. Takagi, A. Takashima, N. Tokuchi, S. Utsumi, A. Hidaka, M. Nakamura	Assessing insect herbivory on broadleaf canopy trees at 19 natural forest sites across Japan.	Ecological Research 36	562–572	2021
4	H. Katayama, <u>K. Toyota</u> , H. Tanaka, T. Ohira,	Chemical synthesis and functional evaluation of the crayfish insulin-like androgenic gland factor	Bioorganic Chemistry 122	105738	2022
5	T. Kitahashi, D. Kurokawa, S. Ogiso, N. Suzuki, <u>H. Ando</u>	Light-dependent diurnal and circadian expression of non-visual opsin genes <i>opn4xa</i> and <i>opn4xb</i> in the eyes of juvenile grass puffer <i>Takifugu alboplumbeus</i>	Fish Physiology and Biochemistry 47	191–202	2021

	著者名	タイトル	雑誌名・巻(号)	ページ	年
6	J. C. K. Leong, Y. Li, M. Uesaka, Y. Uchida, <u>A. Omori</u> , M. Hao, W. Wan, Y. Dong, Y. Ren, S. Zhang, T. Zeng, F. Wang, L. Chen, G. Wessel, B. T. Livingston, C. Bradham, W. Wang, N. Irie	Derivedness index for estimating degree of phenotypic evolution of embryos: a study of comparative transcriptomic analyses of chordates and echinoderms	Frontiers in Cell and Developmental Biology 9	749963	2021
7	K. Miyaoku, Y. Ogino, A. Lange, A. Ono, T. Kobayashi, M. Ihara, H. Tanaka, <u>K. Toyota</u> , H. Akashi, G. Yamagishi, T. Sato, C. R. Tyler, T. Iguchi, S. Miyagawa	Characterization of G protein-coupled estrogen receptors in Japanese medaka, <i>Oryzias latipes</i>	Journal of Applied Toxicology 41	1390–1399	2021
8	A. Nizai, A. Osawa, N. Kurachi, T. Miyaura, <u>T. Kajimoto</u> , J.M. Metsaranta, M. Dannoura, N. Okada	Application of a <i>u-w</i> method for the detection of boreal forest response to environmental changes in Canada	Journal of Forest Research 26 (4)	303–313	2021
9	Y. Okahisa, <u>H. Nagata</u>	Evaluation of ongoing Crested Ibis (<i>Nippopinia nippon</i>) reintroduction using an integrated population model and Bayesian population viability analysis	Ibis https://doi: 10.1111/ibi.13071	in press	2022
10	A. M. M. Paing, S. Chen, Y. Tsumura, N. Tomaru, <u>K. Homma</u> , M. Kadomatsu, T. Yoshida, H. Kobayashi, A. Iio, K. Osumi, H. Taneda, Y. Hisamoto, S. Goto	Determination of intraspecific variation in seed weight, leaf functional traits, and sapling size of <i>Betula ermanii</i> using a common garden experiment	Journal of Forest Research 26(6)	419–426	2021
11	<u>H. Sakio</u> , M. Kubo	Flowering and fruiting of the dioecious canopy tree <i>Cercidiphyllum japonicum</i> over an 8-year period in central Japan.	Journal of Forest Research 27(1)	45–52	2021

	著者名	タイトル	雑誌名・巻(号)	ページ	年
12	<u>H. Sakio</u> , T. Nirei	Is the high proportion of males in a population of the self-incompatible <i>Fraxinus platypoda</i> (Oleaceae) indicative of true androdioecy or cryptic-dioecy?	Plants 11	753	2022
13	M. Shahjahan, M. M. Zahangir, S. M. Islam, M. Ashaf-Ud-Doulah, <u>H. Ando</u>	Higher acclimation temperature affects growth of rohu (<i>Labeo rohita</i>) through suppression of GH and IGFs genes expression actuating stress response	Journal of Thermal Biology 100	103032	2021
14	<u>K. Toyota</u> , M. Yasugi, N. Tatarazako, T. Iguchi, E. Watanabe	Laterally biased diffusion of males of the water flea <i>Daphnia magna</i>	Journal of Experimental Zoology Part A 337	626–638	2022
15	<u>K. Toyota</u> , K. Usami, K. Mizusawa, T. Ohira	Effect of blue light on the growth of the red swamp cray fish <i>Procambrus clarkii</i> larvae -seasonal and sexual differences-	Zoological Studies 61	3	2022
16	<u>K. Toyota</u> , H. Watanabe, M. Hirano, R. Abe, H. Miyakawa, Y. Song, T. Sato, S. Miyagawa, K. E. Tollefsen, H. Yamamoto, N. Tatarazako, T. Iguchi	Juvenile hormone synthesis and signaling disruption triggering male offspring induction and population decline in cladocerans (water flea): Review and adverse outcome pathway development	Aquatic Toxicology 243	106058	2022
17	H. Ueno, K. Araya, P. Meleng, C.H. Kaling, S. Sakai, <u>K. Kishimoto-Yamada</u> , et al.	Six-year population dynamics of seven passalid species in a humid tropical rainforest in Borneo	Entomological Science 24	399–409	2021
18	J. R. P. Worth, I. Tamaki, I. Tsuyama, P. A. Harrison, K. Sugai, <u>H. Sakio</u> , M. Aizawa, S. Kikuchi	Genetic distinctiveness but low diversity characterizes rear-edge <i>Thuja standishii</i> (Gordon) Carr. (Cupressaceae) populations in southwest Japan	Diversity 13	185	2021
19	F. Yamane, K. Suitoh, T. Okumura, <u>K. Toyota</u> , N. Tsutsui, T. Ohira	Annual reproductive cycle of the greasyback shrimp <i>Metapenaeus ensis</i> in Ise Bay, Japan	Fisheries Science 88	63–73	2022
20	菊地直樹・ <u>豊田光世</u>	兵庫県豊岡市「コウノトリ育む農法」参加農家を対象としたアンケート報告	野生復帰 9	11–21	2021

	著者名	タイトル	雑誌名・巻(号)	ページ	年
21	岸本圭子, 笠井優子, 本田千明, 池田一男, 楠本良延	佐渡市平坦部水田地帯における管理手法の異なる畦畔の植物の多様性	調査研究報告書 佐渡の自然史 7	33-41	2022
22	崎尾均	屋久島のスギ, 佐渡島のスギ-異なる環境下でスギはいかに生きるか?-	日本の科学者 56(6)	48-51	2021
23	崎尾均	佐渡島の自然環境について-森林と草地-	フォレストコンサル 165	27-36	2021
24	豊田光世	新潟県佐渡市「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」参加農家を対象としたアンケート調査報告	野生復帰 9	1-9	2021
25	豊田光世	批判的思考を生かした道徳新授業モデル「p4cの授業モデル」	道徳教育 2	32-35	2022
26	綿引大祐	新潟県(佐渡島)初記録のアカギカメムシ	Rostria (66)	35-37	2021
27	横堀亜弥, 綿引大祐, 吉松慎一	ダイズ圃場で混発するオオタバコガとツメクサガの3齢幼虫における識別法とそれらのDNAバーコード情報	北日本病害虫研究会報 72	104-109	2021

書籍 (英文・和文の順, 筆頭著者アルファベット順)

	著者名	タイトル	書籍名(編者)	ページ	出版社	年
1	H. Ando	Gonadotropin-releasing hormone, Thyrotropin-releasing hormone, Somatostatin, Glycoprotein hormone family, Follicle-stimulating hormone, Luteinizing hormone, Thyroid-stimulating hormone, Gonadal hormones, Inhibin, Activin, Follistatin, Acylation stimulating protein, Resistin.	Handbook of Hormones-Comparative Endocrinology for Basic and Clinical Research, 2nd edition (eds. H. Ando, K. Ukena, S. Nagata)		Elsevier	2021
2	豊田光世	トキの野生復帰を通して考える自然と共生する社会	大学的新潟ガイド:こだわりの歩き方(新潟大学人文学部附置地域文化連携センター)	21-31	昭和堂	2021

報告書等

	著者名	タイトル	報告書名	ページ	年
1	阿部晴恵	ポリネーションシフトに基づくツバキ節の種分化	インターナショナルカメラリアージュナル 52 日本語妙訳版	33-36	2021

著者名	タイトル	報告書名	ページ	年
2 <u>崎尾均</u>	屋久島の巨木「中洲杉」. 巨樹・巨木林データベース	環境省生物多様性センター, https://kyoju.biodic.go.jp/?_action=gtcontents&_command=column050		2021
3 <u>豊田光世</u>	里山農業の未来デザインについて	新潟大学環境・社会報告書 2021 地域共生型の環境調和	4-5	2021

国内学会・会議等での発表（発表年月順）

発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
1 <u>豊田賢治</u>	Comparative Biology of Crustaceans	第 31 回 遺伝子制御学研究部, 和歌山県立医科大学発生医学セミナー	和歌山県立医科大学	2021/04
2 <u>豊田光世</u>	里山農業の未来を考える対話と協創のデザイン	第 68 回日本デザイン学会春季研究発表大会オーガナイズドセッション	オンライン	2021/06
3 <u>T. Hotta, K. Matsukura, H. Abe</u>	Fungal succession along the senescence and decomposition of <i>Camellia rusticana</i> leaves - Evaluation of interaction between fungal species-	第 1 回 Plant Microbiota Research Network	オンライン	2021/08
4 <u>永田尚志, 岡久雄二, 中津弘</u>	なぜトキのコロニーは崩壊するのか	日本鳥学会 2021 年度大会	オンライン	2021/09
5 <u>割田浩生, 永田尚志</u>	佐渡島におけるアオバズクの生息ハビタットモデルの開発	日本鳥学会 2021 年度大会	オンライン	2021/09
6 <u>永田尚志</u> (招待講演)	佐渡島に再導入されたトキと水田環境	2021 年日本陸水学会	オンライン	2021/09
7 <u>豊田光世, 北愛子, 小野義直</u>	オンライン共創プロセスのデザインに関する考察: 新潟県佐渡市里山未来ユースワークショップを事例に	第 23 回日本感性工学会大会	オンライン	2021/09
8 <u>曾我京佑, 豊田光世</u>	田んぼダム推進時における農業者の参画プロセスに関する考察	第 23 回日本感性工学会大会	オンライン	2021/09
9 <u>高田知紀, 豊田光世</u>	合意形成プロセスにおける「現場」のなかの合理性に関する一考察	第 23 回日本感性工学会大会	オンライン	2021/09
10 <u>豊田光世</u>	佐渡島福浦集落で進む住民主体の安全・安心まちづくり	2021 年次日本島嶼学会気仙沼大会	オンライン	2021/09
11 <u>阿部晴恵</u>	佐渡の自然環境はどのように成立したのか? -生き物のかたちや遺伝子から見た佐渡島のアイランド・シンδροーム	2021 年次日本島嶼学会気仙沼大会	オンライン	2021/09
12 <u>岸本圭子, 中濱直之</u>	趣旨説明: 日本産昆虫の DNA バーコードライブラリの現状	日本昆虫学会第 81 回大会	東京・オンライン	2021/09

発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
13 <u>豊田賢治</u>	甲殻類のオスとメスの形の科学 一寄生種による擬似メス化一	2021年度 形の科学 研究センター シンポジウム	臨海実験所 /オンライン	2021/09
14 <u>安東宏徳</u> , Md. M. <u>Zahangir</u> , <u>豊田賢治</u>	クサフグ前脳における半月周発現遺伝子群：神経ペプチド前駆体遺伝子群と受容体遺伝子群の発現変動パターンの逆相関	第92回日本動物学会, オンライン米子大会	オンライン	2021/09
15 <u>豊田賢治</u> , 山本岳男, 宮川信一, 井原賢, 森友子, 重信秀治, 大平剛	幼若ホルモンがズワイガニのオスらしさを決める？	第92回日本動物学会, オンライン米子大会	オンライン	2021/09
16 星合志樹, 萩原裕大, <u>豊田賢治</u> , 市川卓, 大平剛	甲殻類の浸透圧調節ホルモンの探索	第92回日本動物学会, オンライン米子大会	オンライン	2021/09
17 森岡葵, 山本岳男, <u>豊田賢治</u> , 大平剛	甲殻類の雄に特異的な眼柄ホルモンの探索	第92回日本動物学会, オンライン米子大会	オンライン	2021/09
18 <u>飯田碧</u> (招待講演)	通し回遊性魚類の幼生の分散と滞留	2021年日本ベントス学会・日本プランクトン学会 合同大会シンポジウム 分野横断で挑む海洋幼生生態学	オンライン	2021/09
19 渡部春奈, 阿部良子, <u>豊田賢治</u> , 井口泰泉, 鎌迫典久, 山本裕史	ノンケミカルストレスによるミジンコのオス仔虫誘導の可能性	第23回環境ホルモン学会研究発表会	オンライン	2021/09
20 <u>夏川高輔</u> , 浅田稔二, <u>島田健太郎</u> , <u>豊田賢治</u> , 白井厚太郎, <u>飯田碧</u>	佐渡島におけるカンキョウカジカの流程分布と初期生態	2021年度日本魚類学会年会	オンライン	2021/09
21 <u>満尾世志人</u> , 鳥羽乾太, <u>飯田碧</u>	河口地形は両側回遊魚の河川加入をどのように変えるか	応用生態工学会 第24回札幌大会	札幌/オンライン	2021/09
22 岩崎貴也, 谷川茜, 阿部晴恵, 綱本良啓, 陶山佳久, 高山浩司, 加藤英寿, 尾関雅章	関東中部地方から伊豆諸島, 南硫黄島, トカラ列島に生育するタマアジサイ類の分子系統地理解析	日本植物学会第85回大会	オンライン	2021/09
23 <u>豊田賢治</u>	眼柄ホルモン研究への誘い	日本甲殻類学会若手の会 第3回自由集会	オンライン	2021/10

	発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
24	豊田賢治, 近藤裕介, 鈴木信雄, 大平剛, 安東宏徳	アカテガニの半月周性繁殖リズムの生理機構の理解に向けて	日本甲殻類学会第59回大会	オンライン	2021/10
25	森島海斗, 花崎烈, 豊田賢治, 大平剛	フクロムシによる疑似雌化過程の組織形態学的観察	日本甲殻類学会第59回大会	オンライン	2021/10
26	中村里菜, 豊田賢治, 片山秀和, 大平剛	造雄腺ホルモン投与によるクルマエビの性転換誘導	日本甲殻類学会第59回大会	オンライン	2021/10
27	佐藤渚, 関友信, 松田乾, 三島弘幸, 鈴木信雄, 豊田賢治, 大平剛	ナンキョクオキアミのクチクラタンパク質 25 (EusCP25) の機能解析	日本甲殻類学会第59回大会	オンライン	2021/10
28	長内礼維, 松嶋華子, 豊田賢治, 大平剛	クルマエビ甲殻類雌性ホルモン (CFSH) の生理機能解析	日本甲殻類学会第59回大会	オンライン	2021/10
29	豊田賢治, 大平剛, 安東宏徳	佐渡島におけるアカテガニの半月周性繁殖リズム	第45回日本比較内分泌学会	オンライン	2021/11
30	江野脩太, 片田祐真, 黒川大輔, 豊田賢治, 飯田碧, 吉村崇, 安東宏徳	クサフグ仔稚魚における自発行動リズムの解析	第45回日本比較内分泌学会	オンライン	2021/11
31	浦野明央, 小沼健, 北橋隆史, 安東宏徳, 福若雅章, 伴真俊, 兵藤晋	RNA-seq で探るサケの産卵回遊 (母川回帰) の分子神経内分泌機構	第45回日本比較内分泌学会	オンライン	2021/11
32	國行亜紀, 小野純佳, 豊田賢治, 荻野由紀子, 堀江好文, 井口泰泉, 宮川信一	環境化学物質のメダカに対する甲状腺系かく乱作用の影響解析	東京理科大学 研究推進機構 総合研究院 生物環境イノベーション研究部門・公開シンポジウム	東京理科大学	2021/11
33	片田祐真, C. Junfeng, 沖村光祐, G. Ying-Jey, 中山友哉, 丸山迪代, 山口大輝, 安東宏徳, 佐藤綾人, 吉村崇	クサフグの半月周リズムに関する研究	第28回日本時間生物学会学術大会	オンライン	2021/11
34	豊田賢治	甲殻類の比較生理学	東北大学セミナー	オンライン	2021/11

発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
35 澤田聖人, 石川薫, 阿部晴恵, 上條隆志	佐渡島のヒキガエル生息地域と非生息地域におけるヤマカガシの生態・形態的比較	日本爬虫両棲類学会 第 61 回沖縄大会	オンライン	2021/11
36 相原隆貴, 荒木響子, 後藤晋, 戸丸信弘, 本間航介, 高木正博, 吉田俊也, 飯尾淳弘, 永松大, 久本洋子, 津村義彦	ダケカンパ産地試験を用いた葉形質の種内変異と気温上昇による変化の検出.	森林遺伝育種学会第 10 回大会, 東京	東京大学	2021/11
37 崎尾均, 増澤武弘	富士山森林限界は上昇した！—現在, 過去, 未来—	富士学会 2021 年秋季学術大会シンポジウム	静岡・オンライン	2021/11
38 妹尾衣里子, 湊谷紗妃, 豊田賢治, 宮川信一	マウス膈の間質細胞に発現するエストロゲン受容体 1 の機能解析	第 44 回 日本分子生物学会年会	パシフィコ横浜	2021/12
39 長谷川真子, 内田翔, 豊田賢治, 宮川信一	マウスの外生殖器形成及び性分化疾患メカニズムの解明	第 44 回 日本分子生物学会年会	パシフィコ横浜	2021/12
40 湊谷紗妃, 妹尾衣里子, 豊田賢治, 宮川信一	マウス子宮間質細胞のエストロゲン受容体 α の役割	第 44 回 日本分子生物学会年会	パシフィコ横浜	2021/12
41 川村龍矢, 馬久地みゆき, 豊田賢治, 小木曾正造, 渡部雪菜, 永見新, 丸山雄介, 服部淳彦, 柳井清治, 松原創, 鈴木信雄	アカテガニ (<i>Chiromantes haematocheir</i>) の幼生の生理・生態学的研究	令和 3 年度 (2021 年度) 日本動物学会 中部支部大会	オンライン	2021/12
42 梅田樹, 中島崇志, 大森紹仁	佐渡島沿岸におけるイボカギナマコの分布及び棲息環境の解明	第 17 回棘皮動物研究集会	オンライン	2021/12
43 鈴木倫明, 安東宏徳, 前田英雅, 若林耕治	水族館就職希望の専門学校生を対象としたフィールドワークの実践	東京大学大気海洋研究所研究集会「水族館とフィールドワーク. その実際と可能性.」	オンライン	2021/12
44 豊田賢治	甲殻類の比較生理学 ～性分化・生殖～	岡山大学牛窓臨海実験所セミナー	岡山	2021/12

発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
45 <u>豊田賢治</u>	甲殻類の加齢トピック	The 78th Science”加齢なる一族～老化の生物多様性と進化生物学～”	オンライン	2021/12
46 <u>齊藤開斗</u> , <u>岸本圭子</u> , <u>林文男</u>	日本産ミズカゲロウ科及びシロカゲロウ科の系統と分類	第3回オンライン基礎昆虫学会議	オンライン	2022/02
47 <u>井原賢</u> , <u>韓旻光</u> , <u>田中宏明</u> , <u>宮川信一</u> , <u>豊田賢治</u> , <u>征矢野清</u> , <u>長江真樹</u> , <u>蓮平裕次</u>	GPCR 阻害薬および抗うつ薬の水生生物受容体に対する薬理活性	第56回日本水環境学会年会	オンライン	2022/02
48 <u>永田尚志</u>	トキの再導入個体群にみられた密度効果の至近要因について	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
49 <u>岸本圭子</u> , <u>楠本良延</u> , <u>綿引大祐</u> , <u>笠井優子</u> , <u>北愛子</u> , <u>満尾世志人</u> , <u>豊田光世</u>	耕作放棄地の管理を考える～水田畦畔の節足動物群集構造の解明を通じて～	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
50 <u>松村拓樹</u> , <u>岸本圭子</u>	佐渡島の止水域において環境要因・管理手法が水生昆虫群集に与える影響	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
51 <u>島田健太郎</u> , <u>満尾世志人</u> , <u>飯田碧</u>	佐渡島外海府の河川におけるハゼ科ウキゴリ属魚類の食性の季節変化	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
52 <u>多田民生</u> , <u>阿部晴恵</u>	佐渡島と本州間における花の形質と訪花昆虫の比較	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
53 <u>木嶋健志</u> , <u>阿部晴恵</u>	佐渡島と本州間におけるニホンイタチの形態と食性の比較	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
54 <u>指村奈穂子</u> , <u>鈴木正樹</u> , <u>古本良</u> , <u>阿部晴恵</u>	佐渡島におけるヤマトグサ (<i>Theligonum japonicum</i>) の分布と環境条件の関係	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
55 <u>阿部晴恵</u> , <u>上野真義</u> , <u>松尾廣田峻</u> , <u>陶山佳久</u> , <u>三浦弘毅</u> , <u>Y. Shen</u> , <u>M. Su</u> , <u>Z. Wan</u>	阿部晴恵ほか ヤブツバキとユキツバキの分子系統地理	第69回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03

発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
56 増田和俊, 瀬戸口浩, 長澤耕樹, 廣田, 陶山佳久, 沢和浩, 福本繁, 石原正, 阿部晴恵, 坪井勇人, 丹後亜興, 森小夜子, 阪口翔太	歴史的な降雪変化が日本の多雪依存植物チョウジギクの個体群に与えた遺伝的影響	第 69 回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
57 岡崎純子, 鍋谷陽, 木村俊一朗, 長谷川匡弘, 河合智, 阪口奨, 鳥山航, 阿部晴恵	ツリガネニンジン (キキョウ科) の訪花昆虫に対応した本土と伊豆諸島での開花特性分化	第 69 回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
58 藤田健, 澤田聖人, 阿部晴恵	佐渡島の山地と平野におけるモリアオガエルの形態・生態的比較	第 69 回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
59 堀田崇仁, 松倉君子, 松尾歩, 阿部晴恵	ユキツバキの葉の経時的変化における菌類群集の遷移 - 菌種間相互作用の検討 -	第 69 回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
60 本間航介	X線 CT 画像を用いた樹木萌芽形成過程の解析	第 69 回日本生態学会大会	福岡・オンライン	2022/03
61 木村悠里, 本間航介	コナラ・ミズナラにおける萌芽と潜伏芽の関係	第 133 回日本森林学会	山形・オンライン	2022/03
62 本山直樹, 本間航介	低標高樹木限界の風衝地におけるハクサンシャクナゲの環境適応	第 133 回日本森林学会	山形・オンライン	2022/03
63 相原隆貴, 荒木響子, R. Sarmah, 蔡一涵, 後藤晋, 戸丸信弘, 本間航介, 高木正博, 吉田俊也, 飯尾淳弘, 永松大, 久本洋子, 廣田充, 津村義彦	出身地の異なるダケカンバの葉形質の違い: 8 箇所での産地試験を用いた葉面積・フェノロジー・気孔の分析	第 133 回日本森林学会	山形・オンライン	2022/03

	発表者名	タイトル	学会名	会場	年月
64	A. M. Paing, S. Chen, K. Araki, T. Aihara, M. Hirota, Y. Tsumura, N. Tomaru, K. Homma, T. Yoshida, H. Kobayashi, A. Iio, D. Nagamatsu, M. Takagi, H. Taneda, Y. Hisamoto, S. Goto	Effects of elevated temperature on survival and growth of <i>Betula ermanii</i> two years after transplantation	第 133 回日本森林学会	山形・オンライン	2022/03
65	A. M. Paing, S. Chen, K. Araki, T. Aihara, M. Hirota, M. Tsumura, Y. Tomaru, K. Homma, T. Yoshida, H. Kobayashi, A. Iio, D. Nagamatsu, M. Takagi, H. Taneda, Y. Hisamoto, S. Goto	Differential responses of <i>Betula ermanii</i> populations to elevated temperature revealed by range-wide provenance trials.	2nd International Symposium of Long-term Forest Monitoring Research in Asia. Faculty of Forestry, Universitas Gadjah Mada & The University of Tokyo Forests, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo	オンライン	2022/03
66	片田祐真, J. Chen, 沖村光 祐, Y-J. Guh, 中山友 哉, 丸山迪 代, 安東宏 徳, 吉村崇	クサフグの半月周リズムに関するトランスクリプトーム解析	令和 4 年度日本水産学会春季大会	オンライン	2022/03

【研究集会等の開催】

- ・ 縁を紡ぐ ～独創的な研究に至った軌跡とこれから～ 若手企画シンポジウム, 第 45 回日本比較内分泌学会大会, オンライン, 2021/11 (豊田賢治ほか) (海)
- ・ 日本から発信する島嶼生物学 3—気候変動と島の生物 Island Biology from Japan: Climate change and Island Biota, 日本生態学会第 69 回大会オンライン, 2022/3 (阿部晴恵ほか) (森)

3-2 研究費

課題名	実施期間	資金制度名	氏名（代表・分担）
科学研究費補助金		区分	
島嶼環境に直面した広域分布種の送粉生態型分化と侵入定着過程の解明	2021–2025年度	基盤研究（C）	阿部晴恵（分担）
絶滅危惧種の「利用と保全」の順応的ガバナンス構築に向けた学際的研究	2021–2024年度	基盤研究（B）	豊田光世（分担）
大規模産地試験林を用いた樹木の局所環境適応遺伝子の解明	2021–2023年度	基盤研究（A）	本間航介（分担）
回遊パタンの進化の過程を探る：初期生活史と内分泌系からのアプローチ	2021–2023年度	基盤研究（C）	飯田 碧（分担）
佐渡島をモデルとした耕作放棄及び自然災害が里山生態系に及ぼす影響の解明	2021–2023年度	基盤研究（C）	満尾世志人（代表）
極端気象がもたらす風水害の頻発化・激甚化で変わる地域社会の持続可能性評価	2021–2023年度	挑戦的研究（萌芽）	豊田光世（分担）
陸棲カニ類の半月周産卵リズムを制御する分子基盤の解明	2021–2023年度	若手研究	豊田賢治（代表）
半月周産卵リズムの形成機構：潮汐を伝える体内時計と分子基盤の解明	2020–2023年度	基盤研究（B）	安東宏徳（代表） 大森紹仁（分担） 豊田賢治（分担）
耕作放棄地の生態系機能を検証する—害虫抑制効果の解明—	2020–2023年度	基盤研究（C）	岸本圭子（代表）
河川水汚染医薬品の生物影響解明に向けた薬理学・生物学・環境学的アプローチの統合	2020–2022年度	基盤研究（A）	豊田賢治（分担）
七尾湾におけるトラフグの嗅覚による産卵場の選択に関する研究	2020–2022年度	基盤研究（C）	安東宏徳（分担）
日本とアジア大陸間の相互移入に基づく植物多様性ホットスポットの形成プロセス	2019–2022年度	基盤研究（C）	阿部晴恵（代表）
なぜ淡水モクズガニを海水に入れても死なないのか？高次浸透圧調節ホルモンの探索	2020–2021年度	挑戦的研究（萌芽）	豊田賢治（分担）
系外資源流入と栄養カスケードが促進する島嶼生態系構成種の適応進化	2019–2021年度	基盤研究（B）	阿部晴恵（分担）
その他公的競争的資金			
ツマジロクサヨトウの効率的な発生予察技術と防除対策技術の開発	2020–2022年度	生物系特定産業技術研究支援センター：イノベーション創出強化研究推進事業	綿引大祐（分担）
持続可能な農業と生物多様性保全に向けた佐渡島の取り組みについて学ぶ	2021年度	日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）	阿部晴恵（代表）

課題名	実施期間	資金制度名	氏名（代表・分担）
日本海の海洋生態系および海洋生物多様性を学ぶためのフィールドワーク	2021年度	日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）	大森紹仁（代表）
屋久島におけるサツキの分布特性と生活史戦略	2021年度	屋久島生物多様性保全研究活動奨励事業	崎尾 均（代表）
森・里・川・海連関の評価手法構築に向けた小型通し回遊魚の生態解明	2019-2021年度	独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進費 自然共生 領域・革新型研究開発	満尾世志人（代表） 飯田 碧（分担）
受託研究			
地域生活支援体制推進モデル構築業務	2021年度	佐渡市受託事業	豊田光世（代表）
里山未来ユースワークショップ・ユースサミット企画・運営業務	2021年度	佐渡市受託事業	豊田光世（代表）
民間財団等の競争的資金			
離島の河川における希少な魚類の生態：微小生息環境から保全策を探る	2021-2022年度	クリタ水・環境科学振興財団 国内研究費助成（継続助成）	飯田 碧（代表）
離島の河川における希少な魚類の生態：微小生息環境から保全策を探る	2020-2021年度	クリタ水・環境科学振興財団 国内研究費助成	飯田 碧（代表）
木質バイオマスの安定生産に向けた、薪炭林構成樹種のX線CT解析による萌芽力の評価	2021年度	公益財団法人内田エネルギー科学振興財団試験研究費助成	本間航介（代表）
佐渡島の河川に生息する希少な魚類の生態と生息環境の解明	2020-2021年度	公益財団法人内田エネルギー科学振興財団試験研究費助成	飯田 碧（代表）
学内の競争的資金			
国際共同研究「ツバキ属の種分化に関わる相互作用系」を通じた東アジアの包括的生物多様性保全の推進	2020-2021年度	教員の中長期研修派遣実現支援制度（「女性研究者開花プラン」支援事業, JST ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ）	阿部晴恵（代表）
寄付金その他外部資金			
環境省生物多様性モニタリング 1000 森林系コアサイト	2004-2021年度（継続）	一般財団法人 自然環境研究センター	本間航介（サイト代表）
環境省生物多様性モニタリング 1000 森林系コアサイト	2008-2021年度（継続）	一般財団法人 自然環境研究センター	崎尾 均（サイト代表）

課題名	実施期間	資金制度名	氏名（代表・分担）
p4c 教育の実践研究	2021 年度	公益財団法人 上廣倫理財団・ 教育研究助成	豊田光世（代表）

4 教育活動

4-1 学内の教育

対象	講義名	開講時期	担当領域 (副担当)
学部			
全学部			
全学年	朱鷺をシンボルとした自然再生	第3ターム	森・里
	人文系展開科目 D	第3・4ターム	里
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	8/25-27	里
	森・里・海フィールド実習	9/6-10	森・里・海
	環境学実習（副専攻）	10/9-11	森・里
	環境生物学野外実習 C	3/7-11	海
1 年生	キャリアを共に考えるー自己理解・他者理解	第1学期	
2 年生	生態系を知る	第2ターム	里・森
理・農学部フィールド科学人材育成プログラム 3 年生			
	里地里山再生学	第1ターム	森・里
	環境政策論	第1ターム	森
	希少生物保全学	第3ターム	森・里
	フィールド安全論	第3ターム	森・海
	野生植物生態学	第4ターム	森
	水圏生態学	第4ターム	海
	系統分類学	7/18-19	海
	野生動植物生態学実習(1)	8/9-10	森
	野生動植物生態学実習(2)	8/11-12	森
	海洋フィールド生物学実習 (A 日程)	8/23-28	海・(森)
	自然再生学実習	8/24-27	里
	海洋フィールド生物学実習 (B 日程)	9/13-18	海・(森)
	フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 (1)	9/21-24	森
	フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 (2)	9/27-30	森
	野生動植物・リスクマネジメント・育林実習(コロナ対応のための補講)	11/26-28	森
理学部			
理学科 1 年生	総合力アクティブ・ラーニング (フィールド系)	7/22-23	海
理学科 2 年生	系統動物学	7/5-8	海
理学科 3 年生	臨海実習 I (A 日程)	8/23-28	海・(森)
理学科 2 年生	海洋生物学実験	8/29-31	海
理学科 3 年生	臨海実習 I (B 日程)	9/13-18	海・(森)
理学科 2 年生	環境生物学野外実習 B	9/21-25	海
理学科生物学 プログラム 3 年生	動物生理学 III	第4ターム	海

農学部			
農学科 1 年生	新潟の農林業	第 3 ターム	森
農学科 2 年生	基礎農林学実習	第 1 学期	森
2, 3 年生	樹木学実習	9/14-17	森
3 年生	環境モデリング入門	第 4 ターム	里
3 年生	育林系演習及び実習 (1)	9/18-20	森
3 年生	育林系演習及び実習 (2)	10/1-3	森
3 年生	生態系管理演習及び実習	10/22-24	森・里
大学院			
自然科学研究科			
修士課程	希少生物学特論	通年	里
修士課程	島嶼生態学特論	通年(実習 6/14-16)	森
修士課程	野生植物生態学特論	通年(実習 3/10-11)	森
修士課程	神経内分泌学	第 2 学期	海
修士課程	水圏生物学	第 2 学期	海
修士課程	環境科学実習 I / II	10/18	森
博士課程	森林生態系管理学 II	通年	森
博士課程	保全生物学特論 II	第 2 学期	里
博士課程	プロジェクト研究特別概説	第 2 学期	里
博士課程	環境保全の合意形成論	9/13-15	里

4-2 佐渡 3 施設で実施した他大学の教育

対象	講義名	開講時期	担当領域
日本環境専門学校	植物生態野外実習 (1)	5/13-14	森
放送大学	海洋生物の多様性と適応進化	7/12-14	海
日本環境専門学校	植物生態野外実習 (2)	8/10-12	森
大阪産業大学	生態学特別演習 2	9/3	海
公開臨海実習	森里海をつなぐ野外生態学実習	9/6-10	森・里・海
日本環境専門学校	植物生態野外実習 (3)	10/21-24	森
公開実習	ランドマーク法実習	12/16	森
バン格拉デシュ農業大学・チャットグラム獣医動物科学大学・ハノイ国立教育大学・東北大学	SAKURA Online Practical Course “Introduction to Marine Biodiversity”	3/1	海
中国科学院シーサンパンナ熱帯植物園・昆明植物研究所	「さくらサイエンスプログラム」持続可能な農業と生物多様性保全に向けた佐渡島の取り組みについて学ぶ	3/1-3	森・海
公開実習	ニッチモデリング実習	3/28	森
日本大学	特別演習 I / 特別演習 II	第 1 学期	森

4-3 3 施設で実施したその他の教育

対象	講義名	開講時期	担当領域／実施者
佐渡市民	公開林間実習 2020	11/27	森
佐渡市松ヶ崎中学校	森の講座	7/9	森
新潟県内小学生	海と日本プロジェクト in 新潟実行委員会, 佐渡島国内留学 エコアイランドツアー	11/21	海

4-4 施設利用状況

演習林	他大学		学内		一般・小中高生	計
	実習	実習以外	実習	実習以外 所属学生含む	実習・研修等 エコツアー除く	
利用人数(延べ)	232	85	656	603	72	1,648

朱鷺・自然再生学研究 施設(キセン城)	実習活動(延べ人数)	研究活動(延べ日数)	その他(延べ日数)
	23名	13日	139日

臨海実験所	他大学			学内		一般 小中学校	計
	フィールド 利用型 実習	公開臨 海実習	実習以外	実習	実習以外 所属学生含む	実習・研修 等	
利用人数(延べ)	86	5	19	381	1,826	171	2,488

5 地域連携と社会活動

5-1 佐渡市との連携による事業

- 1) 里山未来ユースワークショップ・ユースサミットの企画運営(CD)

5-2 新潟県との連携による事業

- 1) サドガエル保全事業(里)

5-3 その他の地域連携・社会活動

内容		実施日	会場	担当領域/ 実施者
小中高校の教育支援				
佐渡市立二宮小学校	トキから考えを深める p4c	5/19	トキ交流会館	豊田光世
佐渡市立新穂小学校	インターナショナルクラブ	5/25	新穂小学校	北愛子
佐渡市立新穂中学校	SDGs パネルディスカッション「加茂湖の再生」	5/26	新穂中学校	豊田光世
佐渡市立河崎小学校	循環型エコアイランド環境学習会	6/15	久知川	岸本圭子
佐渡市立金泉小学校	講義と生きもの観察	7/15	臨海実験所	海
佐渡市民	生きもの見学・施設見学	7/16, 8/15, 23, 25, 3/3, 17	臨海実験所	海
佐渡市立金井小学校	循環型エコアイランド環境学習会	8/6	新保川	岸本圭子
佐渡市民	佐渡沿岸の海産動物調べ	8/13	臨海実験所	海

内容		実施日	会場	担当領域／ 実施者
新潟ジュニアドクター育成塾	トキの野生復帰に必要な佐渡島の里山	8/23	オンライン	永田尚志
佐渡市立二宮小学校	循環型エコアイランド環境学習会	9/28	石田川	岸本圭子
新潟県羽茂高等学校	施設見学	10/13	臨海実験所	海
佐渡市立金井小学校	総合的な学習の時間「キャリア教育」	10/14	金井小学校	豊田光世
佐渡市立相川中学校	総合的な学習の時間「里山農業の保全」	11/5	相川中学校	豊田光世
学校教員向け研修				
佐渡市学校教員	2021 年度探究の対話 (p4c) ワークショップ	4/22, 5/20, 6/24, 7/22, 9/24, 10/21, 11/25	内海府小学校	豊田光世
佐渡市立理科教育センター	サドガエル等佐渡固有生物生態研修会	6/22	佐渡市市役所	岸本圭子
佐渡市立理科教育センター	磯の生物の生態研修会	7/27	臨海実験所	海
佐渡市立理科教育センター	加茂湖再生等環境教育研修会	8/19	加茂湖	豊田光世
佐渡市中学校教育研究会特別活動部研修会	特別活動における p4c の活用	8/20	オンライン	豊田光世
佐渡市中学校教育研究会特別活動部研修会	授業研修会	11/2	前浜中学校	豊田光世
佐渡市立理科教育センター	トキの生態研修会	11/18	トキのテラス	永田尚志
宮城教育大学	2021 年度「探究の対話 (p4c) 研究会」	12/11	オンライン	豊田光世
佐渡市立赤泊小学校	p4c 研修「図工への応用」	1/25	赤泊小学校	豊田光世
佐渡市立赤泊小学校	p4c 教員研修	2/17	赤泊小学校	豊田光世
新潟県立新潟高等学校	教材生物研究会 ミジンコを中心とした甲殻類の生物学	2/19	オンライン	豊田賢治
市民向けセミナー・フォーラム等				
トキの里探検隊	昆虫採集&標本作成実習	4/10	旭の田んぼ	綿引大祐
世界仮想旅行社	はじめての佐渡島ー自然と歴史に出会う旅ー	4/25	オンライン	崎尾均
世界仮想旅行社	佐渡島へのたび 異形のスギ巨木群を堪能	5/30	オンライン	崎尾均
オンラインホネホネ標本作成講座:西澤真樹子ほか(大阪自然史センターほか)	森林領域佐渡ゼミ	6/5	オンライン	森
トキの里探検隊	アサギマダラ講座	7/10	トキ交流会館	綿引大祐
新潟大学旭町学術資料展示館企画	『微化石展』スタンプラリー協力	7/21- 8/29	臨海実験所	海

内容		実施日	会場	担当領域／ 実施者
佐渡市民	生きものの「分類」を やってみようフィー ルドワーク	8/15	黒姫	綿引大祐
Sado p4c butterflies	佐渡 p4c おけさ 2021	8/8	オンライン	豊田光世
佐渡市理科教育センター	子どものための科学 祭り	9/12	アミューズメ ント佐渡	海
森林限界の樹木ダケカンバ の温暖地での生育試験 講師：相原隆貴（筑波大 学）	森林領域佐渡ゼミ	10/14	オンライン	森
佐渡天然スギの遺伝的特性 講師：津村義彦（筑波大 学）	森林領域佐渡ゼミ	10/7	オンライン	森
森林限界の樹木ダケカンバ の温暖地での生育試験 講師：相原隆貴（筑波大 学）	森林領域佐渡ゼミ	10/14	オンライン	森
佐渡観光交流機構	佐渡エコツアーリズム ガイド養成講座（1） 総論	10/19	トキ交流会館	本間航介
へび・カエル王国 “佐渡島” 彼らはどこでどのように暮 らしているのか- 講師：澤田聖人（筑波大学）	森林領域佐渡ゼミ	10/21	オンライン	森
佐渡市教育委員会	ボタニカルフェス	10/24	佐渡植物園	崎尾均
佐渡観光交流機構	佐渡エコツアーリズム ガイド養成講座（2） 安全管理	10/26	トキ交流会館	本間航介
GIAHS 認定 10 周年記念フ ォーラム in 佐渡	農村の未来の可能性 を次世代と共に考え、 切り拓いていくため に	10/30	アミューズメ ント佐渡	CD
佐渡観光交流機構	佐渡エコツアーリズム ガイド養成講座（3） 森林生態系の基礎知 識	11/2	トキ交流会館	本間航介
NPO 法人食と夕日の佐渡島	第3 回秋の収穫祭	11/6	相川開発総合 センター	崎尾均
佐渡観光交流機構	佐渡エコツアーリズム ガイド養成講座（4） インタープリテーシ ョン	11/9	トキ交流会館	本間航介
佐渡ことば・こころの教室	「p4c」とは	11/13	オンライン	豊田光世
新潟県森林研究所	令和3 年度森林研究所 試験研究成果発表会	11/15	新潟自治労会 館	崎尾均
オンライン屋久島大学	屋久島と佐渡島スギ の世界へようこそ	11/26	オンライン	崎尾均
新潟県青年海外協力協会	グローバルトークタ イム BORACA	12/3 2/14	オンライン	北愛子
佐渡市民	むしむし探検隊 1（足 元の虫編）	12/12	トキ交流会館	綿引大祐

内容		実施日	会場	担当領域／ 実施者
東京海洋大学水産海洋イノベーションコンソーシアム合意形成研修	合意形成のしくみづくり	12/15	オンライン	豊田光世
善福寺川を里川にカエル会シンポジウム 2021	佐渡島での水辺づくり	12/18	オンライン	豊田光世
東京工業大学リーダーシップ教育院	探究の対話 (p4c) 体験講座	1/19	東京工業大学	豊田光世
生椿結の会	生椿むかしの暮らし聞き書き講座	1/15 1/16 2/8 2/21	ほっとハウス 青木 トキ交流会館 オンライン	北愛子
トキの里探検隊	冬の虫の観察	1/30	トキの森公園	綿引大祐
サイエンスカフェ「シュレディンガーの水曜日」	合意形成で参加者全員による共創プロセスを体感しよう	2/16	オンライン	豊田光世
佐渡市民	むしむし探検隊 2 (冬の里山編)	2/19	猿八	綿引大祐
県立広島大学 地域課題解決セミナー	地域コミュニティとの共創から生まれる探究的学び	2/2	オンライン	豊田光世
朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会	畦の管理と生きものはなし	2/26	佐渡市消防本部	岸本圭子
世界仮想旅行社	雪が創る只見の自然	2/4	オンライン	崎尾均
能登里山里海マイスターネットワーク	能登×佐渡×みなべ・たなべ「世界農業遺産を『撮る』『伝える』」	3/12	オンライン	北愛子
北陸4国立大学学術連携研究会 (金沢大学)	自然共生をめぐる対話のデザイン	3/24	オンライン	豊田光世
世界仮想旅行社	只見町の自然	3/25	オンライン	崎尾均
令和3年度 佐渡市市民環境講座				
	形態・生態・遺伝子から見た植物にとっての佐渡島	7/19	佐渡市	阿部晴恵
	佐渡島の河川とそこに棲む魚類	11/30	アミューズメント佐渡	飯田碧
	佐渡の希少な生物たち	1/26	アミューズメント佐渡	岸本圭子

5-4 シンポジウム・セミナー等の開催

名称		開催日	会場
里山体験ガイドフォローアップ (1) 自然再生とそのモニタリングについて学ぶ 講師：岸本圭子		5/29	キセン城
ジオパーク市民講座 (1) 石磨と段丘地形の利用 講師：貞包健良 (佐渡市ジオパーク推進室)・綿引大祐		6/20	二見半島
里山体験ガイドフォローアップ (2) 自然観察と環境教育 講師：五十嵐實 (日本自然環境専門学校)		9/4	トキ交流会館
ジオパーク市民講座 (2) 島の真ん中に平野！？ 講師：貞包健良 (佐渡市ジオパーク推進室)・綿引大祐		10/17	国中平野・加茂湖
ジオパーク市民講座 (3) 「伝える」って楽しい！ 講師：河合かよこ (UFM ネイチャースクール)		10/24	佐渡島開発総合センター

里山未来ユースサミット	10/30	あいぼーと佐渡・オンライン
ツバキの来た道 -共に生きる生物を添えて- デジタル進化学セミナー 演者：阿部晴恵	1/28	オンライン
新潟大学佐渡自然共生科学センター学生発表会	3/4	オンライン
里山体験ガイドフォローアップ (3) 図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか？ 講師：須黒達巳（慶應義塾幼稚舎）	3/12	トキ交流会館
佐渡自然共生科学センターシンポジウム 2022 島の稀少な生きものを記録するー佐渡市レッドリスト作成の試み	3/21	トキ交流会館・オンライン
日本海3大学部局間連携協定 Kick-off Symposium 『新潟大・金沢大・島根大 環境シンポ』	3/25	オンライン

6 資料

6-1 報道関係

- 1) 新潟日報「里山の発展 活発議論」, 2021/4/1 (CD)
- 2) 新潟日報「島の豊かさ伝えたい」, 2021/5/11 (崎尾 均) (森)
- 3) NHK ラジオ第1「石丸謙二郎の山カフェ 島山 アイランドピークス 佐渡島 どんでん山」, 2021/5/22 (崎尾 均) (森)
- 4) 新潟日報「SDGsは世界への扉 新穂中で討論会」, 2021/6/2 (豊田光世) (里)
- 5) 新潟日報「豊かな九知川守ろう 河崎小児童が環境授業」, 2021/6/29 (岸本圭子) (里)
- 6) 新潟日報「トキの餌見つけたよ 行谷小全校生徒が生き物調査」, 2021/6/30 (里)
- 7) 小学館「ドラえもん植物のサイエンス」, 2021/8/9 出版 資料提供 (阿部晴恵) (森)
- 8) 新潟日報「魅力ある農村目指し 学生ら農業者から聞き取り」, 2021/8/19 (CD)
- 9) 日本テレビ「クイズ あなたは小学5年生より賢いの?」, 2021/9/10 放映 魚類に関する出題協力 (飯田 碧) (海)
- 10) 新潟日報「アカギカメムシ発見」, 2021/9/16 (綿引大祐) (里)
- 11) 日本経済新聞「佐渡魅力 体験交え発信」, 2021/9/23 (崎尾 均) (森)
- 12) 新潟日報「『佐渡モデル』次代へ 持続可能な島づくり推進」, 2021/11/12 (CD)
- 13) 新潟日報「不思議だね 佐渡の植生」, 2021/11/16 (崎尾 均) (森)
- 14) 朝日新聞新潟版「異界 佐渡の地はう天然杉」, 2021/11/23 (崎尾 均) (森)
- 15) フジテレビ「世界の何だコレ?! ミステリー」, 2021/12/15 放映 ウミシダに関する取材協力, (大森紹仁) (海)
- 16) CBC テレビ「ゴゴスマ」, 海と日本プロジェクト in 新潟実行委員会 佐渡島国内留学 エコアイランドツアーの様子, 2021/12/16 放送 (海)
- 17) 新潟日報「トキと生き誰もいなくなった「桃源郷」 生椿の往時聞き書き」, 2022/1/20 (北愛子) (CD)
- 18) 朝日新聞 DIGITAL, 「新種の名は「キングギドラ」 枝分かれした体の生き物, 日本海で発見」, 2022/1/21 (大森紹仁) (海)
- 19) FNN プライムオンライン, 「日本の怪獣から「キングギドラシリス」と命名! 体が分岐する新種の生物を佐渡沖で発見...なぜ分岐?生態を聞いた」, 2022/1/31 (大森紹仁) (海)
- 20) 新潟日報デジタルプラス, 「怪獣想起, 名はキングギドラシリス」, 2022/2/5 (大森紹仁) (海)
- 21) 新潟日報「生態系保全意義を学ぶ」, 2022/2/5 (岸本圭子) (里)
- 22) 東京新聞「藤井五冠の発言で話題に 森林限界ってどんな場所?」, 2022/2/20 (崎尾 均) (森)
- 23) 産経新聞「佐渡島周辺で発見されたゴカイ類の新種, キングギドラにちなんだ名前に」, 2022/2/2 (大森紹仁) (海)
- 24) 新潟日報「水田と生物 関係性学ぶ 八幡環境保全の農業講座」, 2022/3/8 (岸本圭子) (里)
- 25) 新潟日報「歌見産ホップでビール乾杯!! 耕作放棄地生かし栽培 住民ら初の仕込み」, 2022/3/11 (CD)
- 26) ウェザーニュース「地球温暖化の影響で富士山の姿が変わる? 懸念される影響とは」, 2022/3/26 (崎尾 均) (森)

6-2 構成員

センター長/副センター長

永田尚志・センター長 理学博士

専門分野：鳥類生態学，保全生物学

研究テーマ：トキの再導入生物学に関する研究，希少鳥類の保全，鳥類の繁殖戦略

所属学会：日本生態学会，日本動物行動学会（Journal of Ethology 編集委員会副編集長），個体群生態学会，日本鳥学会（評議員），鳥類標識協会，American Ornithological Society，Wilson Ornithological Society，Waterbird Society，Association of Field Ornithologists，International Ornithologist Union

外部委員：河川学術研究会委員，河川水辺の国勢調査鳥類スクリーニング委員会委員（以上，国交省関係），トキ野生復帰検討会委員，モニタリングサイト1000（森林・草原調査）コア・準コアサイト検討会委員，モニタリングサイト1000 森林・草原調査解析ワーキンググループ委員，モニタリングサイト1000 陸生鳥類検討会委員，鳥類標識調査検討会委員，ヤンバルクイナ保護増殖事業ワーキンググループ委員（以上，環境省関係），印旛沼水質改善技術検討会水草再生ワーキング委員（千葉県），佐渡市環境審議会委員，佐渡ジオパーク推進協議会委員，人・トキの共生の島づくり協議会委員，佐渡市環境アドバイザー（以上，佐渡市関係），IUCN SIS the International Glossy Ibis Network (IGIN) 委員

安東宏徳・副センター長 理学博士

専門分野：生殖内分泌学，神経内分泌学

研究テーマ：産卵回遊魚の海洋環境適応の脳内メカニズム

所属学会：日本動物学会，日本比較内分泌学会（幹事，出版委員会），日本下垂体研究会（評議員），日本水産学会，The Asia and Oceania Society for Comparative, Endocrinology (AOSCE) (Councilmember)

外部委員：新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議委員，佐渡海区漁業調整委員会委員，佐渡ジオパーク推進協議会調査・研究部会部員，金沢大学環日本海域環境研究センター教育関係共同利用拠点運営委員会委員，金沢大学環日本海域環境研究センター共同利用・共同研究拠点運営委員会委員，佐渡市環境アドバイザー

学術雑誌編集委員：Neuroendocrinology (Associate Editor), Fish Physiology and Biochemistry (Editorial Board), Frontiers in Experimental Endocrinology (Editorial Board)

外部講師：放送大学非常勤講師

森林領域／演習林

梶本卓也・領域長・教授 博士（農学）

専門分野：森林生態学，造林学

研究テーマ：樹木の成長機構，森林の更新過程，人工林の育成管理技術

所属学会：日本森林学会（理事），東北森林学会

外部委員：山形県農林水産技術会議委員，新潟県森林審議会委員，岩手県久慈市白樺再生事業外部委員，第133回森林学会大会プログラム編成委員会委員長，同学会賞等表彰委員

外部講師：京都大学農学部非常勤講師

学術雑誌編集委員：Trees-structure & function (Editorial Board)

本間航介・准教授 博士（理学）

専門分野：森林生態学，里山生態学，保全生態学

研究テーマ：高ストレス・高攪乱環境下における木本植物の更新戦略，里山複合景観が有する生態機能の定量的解明

所属学会：日本生態学会，種生物学会，日本植生史学会

外部委員：環境省生物多様性モニタリング1000 森林系コアサイト検討委員，環境省生物多様性モニタリング1000 森林系一般サイト検討委員，環境省・佐渡市 人・トキ共生の島づくり協議会副会長，新潟県トキ野生復帰アドバイザー，佐渡市環境アドバイザー，JaLTER（日本長期生態研究ネットワーク）佐渡サイト代表

阿部晴恵・准教授 博士（理学）

専門分野：島嶼生態学，保全遺伝学，進化学

研究テーマ：島嶼における生物の進化，ツバキ属の種分化，生物間相互作用

所属学会：日本生態学会（自然保護委員会），日本島嶼学会，日本ツバキ協会，国際ツバキ協会

外部委員：環境省モニタリングサイト1000 里地調査 中・大型哺乳類写真同定ワーキンググループ，

筑波大学山岳科学センター 共同利用評価委員

外部講師：佐渡市環境アドバイザー

古郡憲洋・特任助手 博士（農学）（4月1日着任）

専門分野：群集生態学，里山生態学，保全生態学

研究テーマ：里山景観の推移体が持つ生態学的機能の定量的解明

所属学会：日本生態学会，農業農村工学会

崎尾 均・名誉教授（フェロー） 博士（理学）

専門分野：森林生態学，水辺林の生態と保全，樹木の生活史

研究テーマ：水辺の樹木の生活史戦略

所属学会：日本生態学会，日本森林学会，日本植物学会，植生学会，屋久島学ソサイエティ，IAVS

外部委員：只見町ユネスコエコパーク支援委員会委員長，只見町ブナセンター紀要編集委員，只見町

沼ノ平総合学術調査団調査団長，佐渡ジオパーク推進協議会調査研究部会委員，佐渡島ジオパ

ーク総合解説本作成に係る編集委員，日本 MAB 計画委員会委員，佐渡文化振興ビジョン策定

懇談会委員，樹木医学研究編集委員会常任委員

外部講師：日本自然環境専門学校非常勤講師

濱田栄一・技術専門職員

谷口憲男・技術職員

柳屋喜和・技術補佐員

永野稔彦・技術補佐員

本間大也・技術補佐員

石塚しのぶ・事務補佐員

梶井京・事務補佐員

古郡 憲洋・自然科学研究科博士課程3年

研究テーマ：里山の森林から水田にかけての景観の推移帯が持つ生態学的機能

堀田 崇仁・自然科学研究科修士課程1年

研究テーマ：ツバキ亜属樹種の葉と花に生息する菌類

渡部 侑果・自然科学研究科修士課程1年

研究テーマ：佐渡島の魚食シマヘビが担う物質循環機

木村悠里・農学部4年

研究テーマ：コナラ・ミズナラにおける萌芽と潜伏芽の関係

原彩峰・農学部4年

研究テーマ：水田ビオトープ内における物理・化学環境の時空間的違い

本山直樹・農学部4年

研究テーマ：佐渡演習林の風衝地におけるハクサンシャクナゲの可塑性発現

高橋 真聖・農学部 4年
研究テーマ：佐渡島の外来植物の過去と現在の比較

多田 民生・農学部 4年
研究テーマ：佐渡島における網羅的な花形質比較によるアイランドシンドロームの検証

木嶋 健志・農学部 4年
研究テーマ：佐渡島と本州間におけるニホンイタチの形態と食性の比較

藤田 健・農学部 4年
研究テーマ：佐渡島におけるモリアオガエルのニッチ拡大による形態変化とその要因

里山領域／朱鷺・自然再生学研究施設

永田尚志・教授・領域長 理学博士

満尾世志人・准教授 博士（農学）（4月30日転出）
専門分野：水域生態学，群集生態学，農業環境工学
研究テーマ：水田水域における魚類群集の形成機構及び自然再生，通し回遊魚の回遊生態
所属学会：日本生態学会，「野生生物と社会」学会，応用生態工学会，日本陸水学会，日本魚類学会
外部委員：佐渡市環境アドバイザー

岸本圭子・准教授 博士（人間・環境学）（3月31日転出）
専門分野：群集生態学，昆虫学
研究テーマ：昆虫の種間相互作用，生物多様性，群集動態に関する研究
所属学会：日本生態学会，日本昆虫学会，土壤動物学会，Association for Tropical Biology and Conservation
外部委員：新潟県環境影響評価審査会委員，新潟県洋上風力発電導入研究会環境影響専門部会委員，新潟県地域振興局・圃場整備新貝地区「環境配慮検討委員会」委員，佐渡市環境アドバイザー，トキの水辺づくり協議会アドバイザー

豊田光世・准教授 博士（学術）
専門分野：環境哲学，合意形成学，環境教育，対話教育
研究テーマ：環境共生社会の実現に向けた市民参画プロセスのデザイン
所属学会：日本環境教育学会，日本感性工学会，「野生生物と社会」学会，日本デザイン学会，The International Council of Philosophical Inquiry with Children
外部委員：日本学術会議連携会員（環境学委員会環境思想・環境教育分科会委員，環境教育の思想的アプローチ小委員会委員長，哲学委員会いのちと心を考える分科会委員），科学研究費委員会専門委員，新潟県環境審議会委員，新潟県両津港及びその周辺におけるにぎわい拠点形成検討会学識経験者，新潟市域再生可能エネルギーゾーニング専門委員会委員，佐渡市世界農業遺産推進会議委員，佐渡 GIAHS 認定 10 周年記念フォーラム実行委員会委員，佐渡市生物多様性佐渡戦略推進委員会社会系ワーキングチーム委員，佐渡市さど未来創造・戦略推進会議委員，佐渡教育コンソーシアム検討委員，佐渡市環境アドバイザー，人・トキ共生の島づくり協議会委員，佐渡市立行谷小学校学校関係者評価委員，福井県立若狭高等学校マイスターハイスクール推進委員
外部講師：東京工業大学リベラルアーツ研究教育院非常勤講師，兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科非常勤講師，東京海洋大学客員准教授

綿引大祐・特任助教 博士（農学）
専門分野：昆虫分類学，植物保護科学
研究テーマ：蛾類の分類学的研究とその成果を応用した害虫化メカニズムの解明
所属学会：日本昆虫学会，日本応用動物昆虫学会，日本鱗翅学会，日本蛾類学会

長嶋直幸・特任助手

倉橋玄宜・技術補佐員

井上知美・農学部 4 年

研究テーマ：クラフトビール事業におけるサステナビリティ価値創造プロセスの研究

加藤賢治・農学部 4 年

研究テーマ：再導入トキ個体群においてコロニーサイズが繁殖成績に与える影響の研究

川崎敬心・農学部 4 年

研究テーマ：小型通し回遊魚の河川加入が底生無脊椎動物群集にもたらす影響

曾我京佑・理学部 4 年

研究テーマ：田んぼダム推進時における農業者の参画プロセスに関する考察

藤田陽・理学部 4 年

研究テーマ：佐渡島の沿岸小河川におけるサケ科魚類の生息状況

松村拓樹・理学部 4 年

研究テーマ：佐渡島における止水性昆虫群集特性の解明

若月悠華・理学部 4 年

研究テーマ：トキの餌生物としてのハエ目群集に関する研究

海洋領域／臨海実験所

安東宏徳・教授・領域長 理学博士

飯田 碧・准教授 博士（農学）

専門分野：魚類生態学，水圏生物学

研究テーマ：魚類の通し回遊についての生態学的研究

所属学会：日本水産学会，日本魚類学会（代議員），日本生態学会，日本動物学会

外部委員：新潟県環境影響評価審査会委員，新潟県洋上風力発電導入研究会環境影響専門部会委員，
新潟県環境審議会 環境管理部会副部長，新潟県環境審議会 水環境部会委員，国土交通省北
陸地方整備局信濃川水系流域委員会 下流部会委員，国土交通省北陸地方整備局河川水辺の
国勢調査アドバイザー，公益財団法人新潟市河川文化財団理事，佐渡市環境アドバイザー

学術雑誌編集委員：Ecological Research (Editorial Board)

外部講師：放送大学非常勤講師

大森紹仁・助教 博士（理学）

専門分野：進化発生学，系統分類学

研究テーマ：棘皮動物の体軸進化と自然史に関する研究

所属学会：日本動物学会，日本発生生物学会

外部委員：佐渡市環境アドバイザー

外部講師：放送大学非常勤講師

豊田賢治・特任助教 博士（理学）

専門分野：環境生理学，発生内分泌学

研究テーマ：甲殻類の性差構築と幼生変態の分子メカニズム

所属学会：日本動物学会，日本比較内分泌学会（学会誌編集委員，若手交流企画委員会）

外部講師：東京理科大学基礎工学部外部講師，放送大学非常勤講師

下谷豊和・技術専門職員

小杉かおる・技能補佐員

永瀬 淳・技能補佐員

Chowdhury, Parvez・自然科学研究科研究生

研究テーマ：Preliminary study of plankton fauna in Tassha, Sado Island

夏川高輔・自然科学研究科修士課程 2 年

研究テーマ：島嶼と本州における淡水性カジカ科魚類の生態：佐渡島におけるカンキョウカジカの
流程分布と初期生態に着目して

梅田 樹・自然科学研究科修士課程 1 年

研究テーマ：佐渡島沿岸の砂泥海岸における海産底生無脊椎動物の微小棲息環境

島田健太郎・自然科学研究科修士課程 1 年

研究テーマ：ハゼ科ウキゴリ属魚類の食性と河川底生生物群集の構造

江野脩太・農学部 4 年

研究テーマ：月周同調産卵魚クサフグの自発行動リズムの解析

長部有沙・理学部 4 年

研究テーマ：ウミシダにおける間充織細胞の発生と分化

凌 華琳・農学部 4 年

研究テーマ：佐渡島尖閣湾達者における動物プランクトン動態の季節変動

コミュニティデザイン室

豊田光世・准教授・室長 博士（学術）

里山領域と兼任

綿引大祐・特任助教 博士（農学）

里山領域と兼任

北 愛子・特任助手

「里山農業の未来デザインプロジェクト」担当

センター事務室

鈴木 忍・事務室長

高橋美由紀・事務補佐員

日比谷広美・事務補佐員

新潟大学 佐渡自然共生科学センター 2021（令和3）年度年次報告書

発行日：2022年12月20日

編集：佐渡自然共生科学センター 広報委員会（本間航介，飯田 碧，豊田光世），北 愛子

発行：新潟大学 佐渡自然共生科学センター

<https://www.sices.niigata-u.ac.jp>
